

特定非営利活動法人 モノづくり応援隊in大田区

**活動の記録 第8報
2012年4月～2013年3月**

大田区で8年たちました！

モノづくり企業経営者と悩みを共有し
一緒に、現場に即した課題の解決を
図ってきました

新たな活動をご一読ください！

支援サービス(わが社の戦略づくりから)

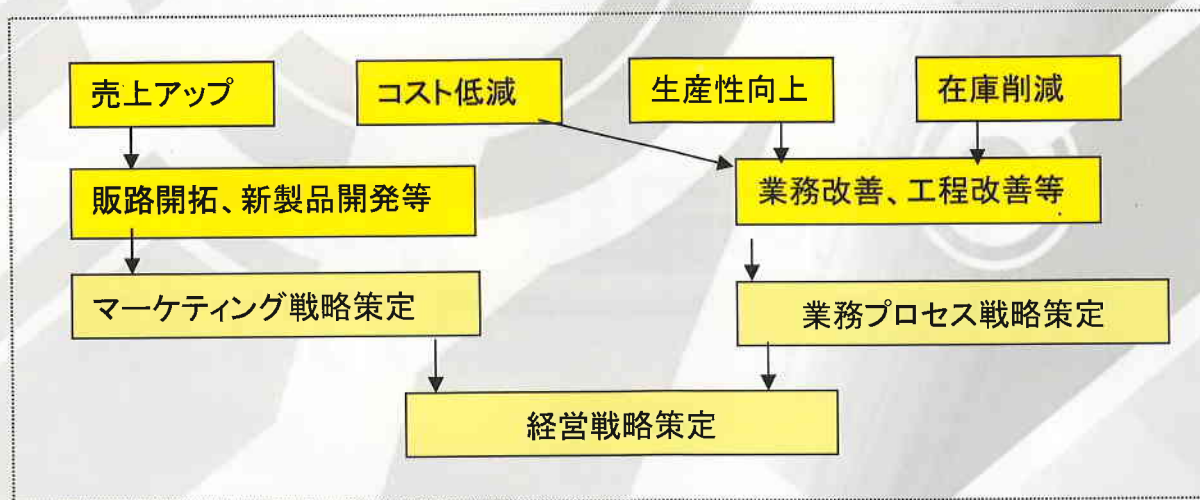
理 念

大田区モノづくり企業及び関係者との信頼に基づく連携により互いの発展に貢献する

< 支援サービスは 公的機関からの無料支援サービスのご利用も可能です >

収益拡大・販路開拓するには

売上アップ、コスト低減、生産性向上、在庫削減等で収益 拡大を支援します。



経営改革・人材育成するには

経営課題を明確にして経営者の目指す経営戦略を一緒に策定し、経営計画まで支援します。

品質・環境を良くするには

品質改善・品質保証・環境対応、ISO認証取得にISO審査員補の資格保持者が支援します。

IT活用するには

HPの作成、Web営業、受発注管理・在庫管理・生産管理システムの導入を支援します。

新製品開発するには

製品・技術の動向や自社の強みを生かした製品開発・技術開発の戦略策定の支援をします。

新規事業をおこすには

製品・市場の外部環境分析、内部環境分析から新規事業開発戦略策定を支援します。

公的支援・補助金を活用するには

中小企業技術革新制度、中小企業支援ネットワーク強化事業等の活用を支援します。

ミニ油圧とミクロン技術のJPN

**JPN株式会社**
Go forward with passion and dreams

代表者：日沖 清弘
所在地：大田区矢口3-28-1東急アーバンテック矢口311
資本金：3,980万円
社員数：40名
設立：1977年(昭和52年)10月
U R L：<http://www.j-p-n.co.jp>

大田区異業種企業交流会「Joint-92」会員・副代表幹事

事業内容：

●FA事業部

- ・ミニ油圧シリンダ、油圧機器、磁気近接スイッチ、
水圧機器、空気圧機器、介護予防訓練機用油圧ダンパー

●精機事業部

- ・精密治具、精密ゲージ



代表取締役社長 日沖 清弘



当社製品群

経営理念:夢と情熱を持って進みます - Go forward with passion and dreams -



将来の為に必要な設備は積極投資

最新主力工場(埼玉県)を統合・新設

経営課題と支援に期待したこと

・精機部門の顧客開拓が進まない事から、この支援をお願いした。

支援内容

中小企業支援ネットワークの活用(支援機関:非営利活動法人モノづくり応援隊in大田区)
当該支援では、特に精機事業部製品の営業強化策検討のために、マーケティング調査として業界他社動向ならびに取引先候補の調査支援を行なった。

日沖社長のお言葉

1. 今までの取り組みへの評価
指導して頂いた内容を展開して行きたいと考えている。
2. 今後の方針、期待すること
活用できる助成制度があれば、これを利用して長期に渡ってご指導を頂きたい。

確かな管理システムで高度な品質を保証

株式会社スター精工業社

代表者：星野 真也

所在地：大田区本羽田2-12-1テクノWING大田509号

資本金：1,000万円

社員数：7名

設立：2010年5月

URL：http://www.techno-wing.net/509star_seikougousya/index.html



代表取締役社長 星野 真也(右端)

事業内容

：半導体、シャフト・特殊ネジ加工、OA機器光学部品、
クーラー部品、アルミ、真鍮、SUS303・304、カイス鋼、
鉄、KM材、難削材 等
他試作等に関わる品質管理



経営理念：女性社員が主体となって働きやすい環境でものづくりを推進

機械装置

支援内容

大田区の「新製品・新技術開発支援事業助成金に係る助成事業申請書」の作成及び実績報告書の作成支援

開発テーマ：多機能防災・防犯用救助笛

技術の説明：

(1) 笛の先端にLEDライトを付けた形状でありながら、小型、軽量、スタイリッシュで光沢もあることから高級感もあり、常時携帯するに抵抗感無いデザインとしての一応のベースは出来たが、今後さらに、軽量化と耐久性を検討する。

(2) 笛の吹き口は、シリコン樹脂とし、音色・音量、口当たりに配慮した。

(3) LEDライトは、小型、軽量でありながら、停電等の万が一の場合、足元を照らすに十分な照度、光量であるようにした。

(4) 携帯するに便利のように携帯用ストラップの穴を設けた。

開発経過：

(1) 製品材料は真鍮を予定したが、軽量化、加工性、高級感等を勘案しアルミ製とした。

(将来的には、ステンレス、チタンも検討)

(2) 笛の音のボリュームを調整し最適な音量とした。

(3) 電子関係部品は、内製化に拘らず既存部品の組合せによることとした。



多機能防災・防犯用救助笛

星野社長のお言葉

1. 今までの取り組みへの評価

今年度の大田区「新製品・新技術開発支援事業助成金に係る助成事業申請」の採用案件は当社の1件のみでした。

2. 今後の方針、期待すること

次のステップの「開発ステップアップ助成」の申請書作成と報告書作成をお願いしたい。

試験片・試験治具 信頼の60年

ムソー工業株式会社(夢創)

代表者：尾針 輝男

所在地：大田区京浜島2丁目13番9号

資本金：1,000万円

社員数：8名

設立：1950年5月

URL：<http://www12.ocn.ne.jp/~muso/>

事業内容：試験片・試験治具の設計・製作

経営理念：すべての基本は素材である。ムソーは金属材料に関する、エキスパートを目指します。

きっかけと当初の経営課題

次世代経営者としての経営戦略の策定支援を東京工業団体連合会の所属団体である大田工業連合会の地域団体、東京都京浜島工業用地協同組合の会員であったので、東京工業団体連合会の専門家派遣事業を活用して実施した。

経営課題は事業領域の拡大、と業務プロセスの標準化及び社員教育の実行となっていた。

経営戦略策定の支援

平成25年2月～3月にTNMSによる経営戦略の策定支援を行った。

第1回：経営課題の整理と全社戦略の策定

第2回：マーケティング戦略の策定

第3回：業務プロセス戦略の策定

第4回：人的資源戦略の策定

第5回：各戦略の実行計画の作成

次世代経営者のお言葉

1. 今までの取り組みへの評価

経営戦略の策定で、今後の進むべき方向性が明確になりました。また、業務プロセス標準化の必要性を痛感しました。

2. 今後の方針、期待すること

業務プロセスの標準化を実施していきたいと思っています。

- ・見積もり作成と製造作業手順のルール化
- ・品質保障と図面管理のルール化
- ・多能工化と社員教育 等



尾針 輝男 社長(左端)：第1工場前



機械装置



第2工場



大田区 下町ボブスレー

中小企業経営支援実践能力養成研修

研修の概要

- ・狙い： 製造業関連の豊富な知識・経験をもち、ITの経営への利活用にすぐれた能力を持っているが実際の支援経験の少ないITコーディネータに、自主的なIT経営支援活動促進につながる実践体験と知識習得と中小企業経営支援の強化
- ・形態： 指導者の下、顧客へのアプローチから支援の実施までを実ビジネスとして経験
- ・実施内容：
 - ①スキルアップ研修・・・市場知識習得、顧客アプローチプロセス、課題整理・分析手法
 - ②アプローチ・・・ダイレクトメール送付、電話による訪問予約
企業訪問(初回～提案～支援実施)
 - ③課題整理・・・課題ヒアリング、SWOT分析・プレゼン、課題整理・経営戦略策定提案
- ・効果： 受講生13名、2ヶ月間の研修の成果
顧客との接触の方法、コミュニケーション、課題の抜き出し、整理、プレゼンと体験でき今後の活動に非常に有効であるとの評価。
継続して実践する受講生が多く出た。
活動結果は下記
①電話アプローチ件数：158件、②企業訪問件数：25件、③支援件数：7件



受講生(ITコーディネータ:ITC)の声

本番での中小企業支援を体験できる他にはない研修で、経験の場が少ない企業内ITCにとって、実践能力向上の効果は絶大である。

特に、TNMSという非常に優れた手法の存在を知ったことは、大きな収穫になった。

現在、「モノづくり応援隊in大田区」に入会して、企業支援実践を継続している。



元村(ITC)さん

実務経験がないので、ITCA実践道場を受講しました。アポイント取りは凹みの連続でしたが、運営会議での皆さんのノウハウ話がとても参考になりアポイントが取れました。実践道場は、諸先輩のノウハウ伝授の場です。ITCA実践道場は終了しましたが、そのままモノづくり応援隊に入会しました。



木村(ITC)さん

ITコーディネータ協会 会長の言葉

ITコーディネータ協会でも、当研修を協会の主催研修として採用させていただきました。ITコーディネータ資格を取得しても実際の中小企業経営者と面談し、適切なアドバイスが出来るようになるまでは現場での積み重ねが必要となります。「モノづくり応援隊in大田区」の当研修の導入により、ITコーディネータの実践力醸成に明確な成果が出てきたと評価しています。

今後も、中小企業経営者から信頼されるITコーディネータの育成に、当研修を活用したいと考えています。

特定非営利活動法人「ITコーディネータ協会」

～ITコーディネータはIT経営を実現するプロフェッショナルです～

会長： 播磨 崇

設立： 2001年2月

理念： ITコーディネータ協会は、ITコーディネータの育成・普及を通して戦略的なIT投資を支援し、日本経済の活性化に貢献します

事業内容： ITコーディネータの認定、育成、研究開発、普及活動

認定者数： 累積ITコーディネータ数10,291人、資格保持者6,200人
(2013.3末)

会長 播磨 崇



経営体感型ゲーム研修

- 狙い： 中小企業経営者、企業幹部の経営感覚体感習得(理論の実感)
 特徴： ゲーム研修による経営体感、講師スキル研修
 パソコンからインターネット経由でグループ対抗(何時でも何処からでも研修可能)
 内容： 受講生が数グループに分かれ、12～15期までの経営シミュレーション実施。
 業績の評価と戦略のグループ間比較。講師向けレクチャー
 評価： ITコーディネータ向け実施結果
 参加者の80%が有効性を評価。結果として研修自主主催(講師)の希望者が数名あった。

経営体感ゲーム研修

キャッシュフロー経営(守り)と 売り上げ(収益)UP(攻め)の バランスを体感してみませんか？

若手経営者のための経営シミュレーション研修です。
 これから会社経営をされる人、経営のセンスを学ばせたい社員
 是非 この機会に積極的なご参加を！

いつも
お世話になって
おります

パティシエも経営者

特徴 ～これから企業経営を始める人(最近始めた人)に最適～
 その1！ 会社経営は基盤固め(守り)と戦略(攻め)のバランスが重要
 ……座学だけでは学べない

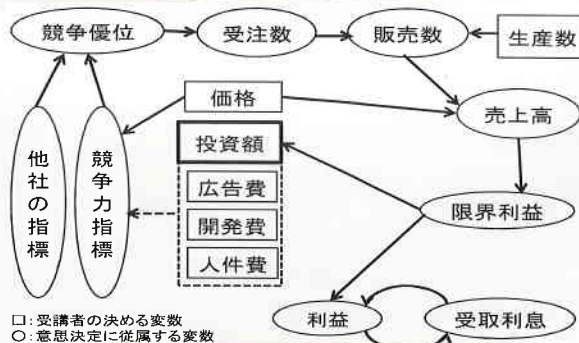
守りのキモ！金とモノの流れをスムーズにせよ
 攻めのポイント！顧客満足と他社との差別化だ

その2！ 実経営の要素が詰まったリアルなゲーム
 財務の知識(講義)とゲームで実証、体感
 ケーキ製造販売会社を運営します

その3！ ネットゲームだから何時でも何処でもグループ対抗
 自社に帰って何度でも、トコトン体験(ライセンス貸し出し)



大学で



経営シミュレーションのメカニズム

3期

No.1 : oh

HOME 資料 意思決定 キャッシュフロー 財務諸表 品揃い 他社状況 入力状況 Login

< 2 >

NO	店舗名	立地	売上高	営業利益	経常利益	繰越利益	価格	Staff数	販売数	廃棄数	状況	グループ対抗
2	ナベタニ	E	170,800	19,800	22,825	-66,675	2,800	2	61	39	-	83,325
3	イケタニ	E	182,000	46,000	50,475	-10,025	2,600	2	70	30	-	139,975
4	アウトロー	E	175,000	56,000	69,000	179,000	2,500	2	70	10	-	319,000
6	eラーニングケーキ店	E	160,000	20,000	30,200	84,200	2,000					
7	佐川急便	E	198,000	95,000	107,300	203,300	2,000	1				
8	ケーキ・KO	E	218,400	34,400	44,975	108,475	2,400	3	91	9		
1	oh	W	130,000	14,000	21,450	20,450	1,300	2	100			
5	delicious de cake	W	174,600	18,800	28,325	72,825	1,800	2	9			

勝つには？

基盤面

発注量、在庫量と生産計画のバランスがとれている。

戦略面

①長期的な利益と短期的な利益のバランスがとれている。

②一貫した投資戦略を維持している。



ITコーディネータ自身が当研修を実施して、顧客の経営支援、顧客アプローチに活用して欲しい。(ITコーディネータ協会 研修担当)

モノづくり応援隊in大田区 中小企業診断士養成経営診断実習支援

中小企業診断士養成経営診断実習支援の実施

法政大学専門職大学院イノベーション・マネジメント専攻 MBA特別プログラム(中小企業診断士養成)の兼任講師として、NPOモノづくり応援隊in大田区の会員2名が大田区と近隣地区のモノづくり企業4社で中小企業診断士養成経営診断実習支援を実施。

支援実施事例(1) 経営診断実習Ⅰ 製造業①

実施期間:平成23年7月10日～8月10日

実習チーム:学生8名

実習先企業名:株式会社 菱興社

業種:工具製造・販売業

資本金:1億円

従業員:62名

対応者:代表取締役 佐瀬 康治 様

生產品目:超硬合金工具および

粉末冶金用金型の製造販売



チップ台座部分交換式のバイトホルダー

支援実施事例(2) 実習Ⅰ 製造業②

実施期間:平成23年7月10日～8月10日

実習チーム:学生7名

実習先企業名:株式会社スター精工業社

業種:機械部品製造業

資本金:1,000万円

従業員:7名

対応者:代表取締役 星野 真也 様

生產品目:半導体用シャフト・特殊ネジ加工

難削材ネジ加工



難削材のネジ類

支援実施事例(2) 実習Ⅱ 経営計画策定実習Ⅰ①

実施期間:平成23年10月17日～11月14日

実習チーム:学生7名

実習先企業名:株式会社カセダ

業種:開発試作製造業

資本金:300万円

従業員:7名

対応者:代表取締役 加世田 光義 様

生產品目:商品開発設計・製造、治工具の設計・製造

スイッチ・コネクタ等の開発設計・製造



4極コネクタ

支援実施事例(2) 実習Ⅱ 経営計画策定実習Ⅰ②

実施期間:平成23年10月17日～11月14日

実習チーム:学生7名

実習先企業名:有限会社ヤマモト容器

業種:包装容器製造業

資本金:1,300万円

従業員:8名

対応者:代表取締役 山本 雅章 様

生產品目:ダンボール容器、紙器、化粧箱、塩ビ容器

発泡スチロール、ポリ袋、紙袋、パレット等



各種ボトル容器

モノづくり応援隊in大田区 経営支援専門家育成事業

経営支援隊の活動

2010年度に新規に発足させた経営支援隊の活動は、前期の「経営支援実践道場」と、後期の「インストラクター養成コース」で構成されている。

1. 経営支援実践道場の活動結果

実施期間:平成24年4月20日～9月30日

実戦チーム:4チーム

実戦参加者:21名

訪問企業数:14社

有償支援実施企業数:5社



2. 経営支援隊インストラクター養成コースの活動結果

実施期間:平成24年10月1日～平成25年3月31日

実戦チーム:3チーム

実戦参加者:10名

訪問企業数:12社

有償支援実施企業数:3社



公的支援制度の積極的活用

1. 東京工業連合会 専門家派遣事業の活用

新規に開設された東京工業連合会 専門家派遣事業の活用を今年度から開始した。

1) 事業の概要

- ① 対象企業:公団連の会員となっている地域の工業団体に加入する企業
- ② 事業の実施期間:平成26年3月末まで
- ③ 専門家の派遣回数:最大5回まで
- ④ 相談の内容:販路開拓、IT化推進、5Sの実施、製品開発、技術開発、原価低減等
- ⑤ ご利用の費用:専門家の報酬、派遣先までの交通費は公団連が負担します。
- ⑥ 派遣できる範囲:原則、都内の拠点への派遣に限ります。
- ⑦ 登録専門家:経営・技術について、工団連所定の診断・助言経験を持つ専門家

ご利用の流れ



環境ビジネス研究会

- ・ 中小の事業経営にとっても益々重要となる環境・エネルギーをテーマとして、H24年11月に研究会を発足。応援隊会員が支援先企業に対してビジネス活動支援出来ることを目的として研究・活動を開始。
- ・ 企業経営者にとってどのような環境テーマが興味があるか模索するために活動の第一弾として、経営者向け環境セミナーを企画・開催。
- ・ セミナー概要
 - 日時:2013年6月5日(水)18:30~20:30
 - 場所 こらぼ大森
 - 参加者 21名
 - テーマ 節電、化学物質管理システム
 - 参加者へのアンケート結果おおむね良好
 - 今回は環境の分野での専門家団体の一般社団法人 東京環境経営研究所と連携
- ・ 今後の活動
 - 今回のセミナーの結果を踏まえ以下進めて参ります
 - ・ 会員への活動支援の形を会員の意見を聞きながら研究する
 - ・ 顧客への支援の具体的テーマを更に模索してゆく



ビジネスパワーアップ・ヨーガ研究会

ヨーガ療法士、企業OB講師が出張指導
 ヨーガを導入した経営者・社員の健康増進
 ヨーガなど東洋の智慧によるビジネスパワーアップ

職場の課題に対応

1、心身リラックス効果のあるヨーガを導入した健康増進

筋肉や神経の緊張を和らげ集中するポーズ、呼吸法、瞑想により、疲労・ストレスを解消し、高血圧・腰痛など心身症、不安神経症の予防や改善の手助けをします。

フィットネス目的ではなく、血行をよくし、認知を変えるヨーガセラピー。

病気がちの方、身体の固い方、運動な苦手な方も気軽に自然治癒力向上、健康維持できます。メタボ対応、視力向上、病気症状別対応などのコースもあります。

2. ヨーガの心構え、客観視、無心、直観力、集中力、調和、共感性などをビジネスに活かす。

職場の不安解消、目標管理、課題解決、戦略策定、上下関係、チームワーク、活性化、判断力・予見力・創造力向上、交渉術、人間性あふれる幅の広いものの考え方の導入など職場の課題に応えます。



内容を知って頂くための「癒しのヨーガ講座」を毎月1回開催。体験・見学できます。

日時: 毎月1回土曜日16時~17時半 お問い合わせ下さい。ご希望の日時の臨時開催もできます。

場所: 「こらぼ大森」 東京都大田区大森西2-16-2

お問合せ先 研究会リーダー・ヨーガ療法士 杉岡 修次 sugioka@earth.ocn.ne.jp

045-582-1145

PC出前教室研究会

狙い: 社員のPC教育を希望する企業に出向いて、PCの操作を教育する教室を開催する。

特徴: 通常のPC教室は対象者に教室に出向いてもらって教育を行うが、当事業は教師が出向く出張教育が特徴。仕事で使っているPCとソフトで教えます。

提供サービス: カリキュラムは、PCの基本操作からワード、エクセル、PPT等の基本操作教育メールの操作等の応用ソフトの操作教育迄。

PC出前教室の実施事例

- ・実施企業: 株式会社大森精工様
- ・実施期間: 平成24年5月29日、
6月12日、27日
- ・対象者: 工場長、営業2名
- ・内容:
インターネットでのYahooの閲覧
OUTLOOKメールの使用法
EXCELの操作方法
EXCELの表計算機能
EXCELへの写真挿入や編集方法
生産管理システムの使用法 等



おおた工業フェアへ出展

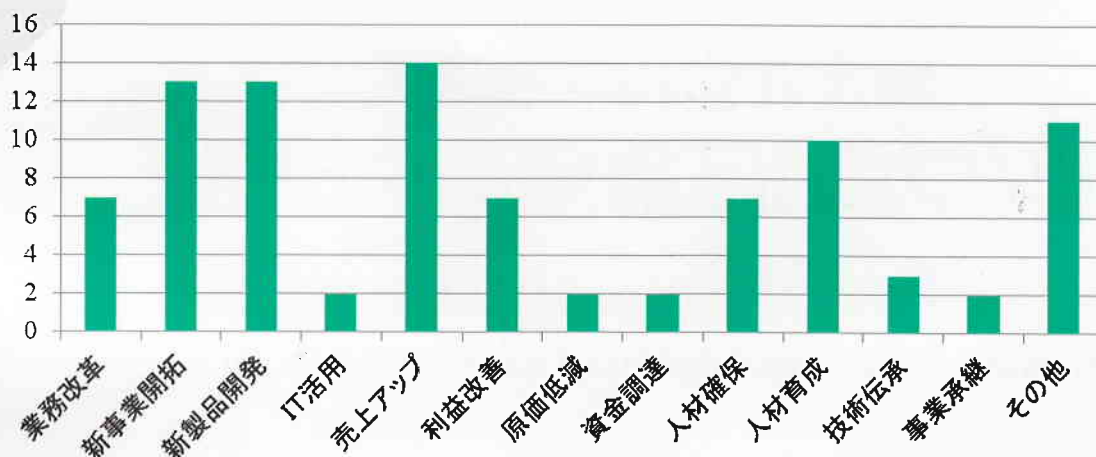
「NPOモノづくり応援隊in大田区」として出展

- ・開催期間: 2013年2月7日(木)～9日(土)
- ・1ブース借用、会員説明員延数24名
- ・パンフレット: 14種類(小冊子、セミナー等)
- ・アンケート回収数: 70枚(結果下記のグラフ)
- ・訪問アポ: 12社
- ・支援申込企業数: 7件

「一般社団法人シスコラ」も同じブースで出展



アンケート集計結果



NPO モノづくり応援隊in大田区

会員連絡会

原則として毎月第1土曜日 15:00～17:00 こらぼ大森

各回の講演テーマ、講演者

- ・2012年4月 **小規模企業向け生産管理システムの紹介** 講師: 田中 宏和 会員
- ・5月 **NPO法改正の概要** 講師: 川西 浩次 会員
- ・6月 **スマートフォンのビジネス活用とドコモの取り組み**
講師: NTTドコモ 日下部 実 様、他3名
- ・7月 **私が見た中国** 講師: 中村 秀樹 会員
- ・8月 **日立CTMの5S・VMに学ぶVMの特徴と進め方**
講師: 川西 宏次 会員
- ・9月 **中小企業における最新IT活用の支援
～スマートデバイス、クラウドサービス等の活用～** 講師: 宮島 仁 会員
- ・10月 **環境テーマとIT支援について**
講師: 山口 航平 会員
- ・11月 **平成24年度第1回事業承継支援会議報告
(中小企業基盤整備機構)**
講師: 榎本 竜二郎 会員
- ・12月 **みんなのビジネスオンラインの概要**
講師: みんなのビジネスオンライン事務局
草野 史興 氏
- ・2013年1月 **研究テーマの見つけ方と実行方法
～新規創出企業・小規模企業が使えるオープンソース・フリーソフト活用の研究～**
講師: ITC千葉ネットワーク 三浦 英晶 氏
- ・2月 **設計現場力の評価
～DPAM設計プロセス評価モデル～** 講師: 郷 保直 会員
- ・3月 **これだけは知っておきたいミャンマー最新事情
～東京診断士協会ミャンマー・タイミッションに参加して～** 講師: 岸岡 敏昭 会員



特定非営利活動法人 モノづくり応援隊in大田区

<http://mono-ouentai.org>

事務局 info-oota@mono-ouentai.org

発行 2013年8月